

(検証課題 1 - 用資料)

学校選択制度開始前後の状況

学校選択制度の実施以前の「指定校変更制度」による入学者数は、平成 13 年度から 16 年度までの間、平均して 589 人だった。([1] 参照) 近年は、100 人前後の生徒が「指定校変更制度」により通学区域外の学校に入学している。([2] 参照)

「指定校変更制度」では、「友人関係」「希望する部活動の有無」等の理由を承認の基準としている。理由が基準に該当しない場合については、承認することができない。

一方、「学校選択制度」では、希望理由を問わないことから、各校の受け入れ可能人数を超過しない限り、基本的には希望どおりの学校に入学できる。また、指定校変更では対応できなかった「通学のしやすさ」「部活動が強い」といった理由でも入学できるため、より幅広い理由で中学校を選択することが可能となった。

年度	学齢者数 (人)	入学者数 (人)	入学率 (%)	学校選択状況		指定校変更状況(8条)		選択+8条	
				入学者 (人)	入学率 (%)	入学者 (人)	入学率 (%)	入学者計 (人)	入学率 (%)
平成13	5,848	4,555	77.9			459	10.1	459	10.1
14	5,647	4,323	76.6			512	11.8	512	11.8
15	5,542	4,229	76.3			673	15.9	673	15.9
16	5,588	4,219	75.5			713	16.9	713	16.9
17	5,845	4,505	77.1	818	18.2	59	1.3	877	19.5
18	5,772	4,361	75.6	786	18.0	71	1.6	857	19.7
19	6,077	4,702	77.4	905	19.2	86	1.8	991	21.1
20	5,902	4,446	75.3	971	21.8	82	1.8	1,053	23.7
∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫
27	5,922	4,562	77.0	818	17.9	55	1.2	873	19.1
28	5,909	4,447	75.3	860	19.3	99	2.2	959	21.6
29	5,669	4,363	77.0	726	16.6	96	2.2	822	18.8
30	5,523	4,134	74.9	636	15.4	103	2.5	739	17.9
令和元	5,814	4,354	74.9	680	15.6	131	3.0	811	18.6

各年度前年 10 月 1 日時点の学齢簿登載者数

各年度 5 月 1 日現在の新 1 年生数

に対する の割合 (/)

学校選択制度による入学者数(の内数)

に対する の割合 (/)

指定校変更による入学者数(の内数)

に対する の割合 (/)

との合計

に対する の割合 (/)

通学区域外からの入学

	開始前 [1]	開始後 [2]
入学者数(人)	589	833(+244)
入学率(%)	13.6	19.3(+5.7)

幅広い理由で中学校の選択ができるようになったため、通学区域外からの入学率が 5.7 p 増加した。